



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 ワタミ株式会社  
 コード番号 7522 URL <http://www.watami.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画グループ長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 桑原 豊  
 (氏名) 小田 剛志

TEL 03-5737-2703

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	37,260	15.8	2,047	36.8	1,733	28.8	643	49.2
24年3月期第1四半期	32,166	14.2	1,496	—	1,345	—	431	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 677百万円 (54.2%) 24年3月期第1四半期 438百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	16.09	16.06
24年3月期第1四半期	10.73	10.71

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	110,845	29,453	26.2	727.95
24年3月期	111,425	29,350	26.0	726.04

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 29,127百万円 24年3月期 29,032百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	13.1	3,500	6.4	2,900	1.7	1,150	4.4	28.73
通期	160,000	14.1	9,600	9.4	8,200	5.0	4,000	17.0	99.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	41,686,780 株	24年3月期	41,686,780 株
25年3月期1Q	1,673,571 株	24年3月期	1,699,421 株
25年3月期1Q	40,003,705 株	24年3月期1Q	40,173,493 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を中心として内需が堅調に推移しているものの、海外経済の減速により輸出の持ち直しは遅れています。また、個人消費につきましては、消費自粛ムードが薄れ回復基調にあるものの、世界経済が引続き不透明な状況であるため、消費支出は依然厳しい状況で推移しております。

このような環境下、「地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになろう」というグループスローガンのもと、各事業分野においてお客様のありがとうを集める活動を精力的に展開してまいりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①国内外食事業

国内外食事業におきましては、新規に5店舗の出店を行いました。当第1四半期連結累計期間は、東日本大震災による消費自粛ムードが解消しつつあるものの、既存店売上高前年比は97.8%、既存店客数前年比は99.3%と依然として厳しい状況が続いており、販管費の削減等を進めました。その結果、国内外食事業における売上高は18,033百万円（前年同期比98.0%）、セグメント利益は791百万円（前年同期比175.4%）となりました。

#### ②介護事業

介護事業におきましては、3棟の新規施設を開設し、当第1四半期連結会計期間末の施設数は82棟、ご入居者様数は全施設合計で5,344名となっております。既存施設の入居率につきましては、当第1四半期連結会計期間末で91.9%となっており、引続き高い水準で順調に推移しております。介護事業における売上高は7,894百万円（前年同期比118.0%）、セグメント利益は1,129百万円（前年同期比94.8%）となりました。

#### ③宅食事業

宅食事業におきましては、96ヶ所の新規営業所を開設し、当第1四半期連結会計期間末の営業拠点数は351ヶ所となっております。引き続き商品をお届けできるサービスエリアの拡大による新規のお客様の獲得に努めており、5月の最終週における調理済み弁当の平日1日あたり配食数は241千食（前年同月最終週は132千食）と順調に拡大しております。宅食事業における売上高は8,912百万円（前年同期比175.2%）、セグメント利益は722百万円（前年同期比145.7%）となりました。

#### ④その他事業（海外外食事業、農業、環境事業等）

海外外食事業におきましては、3店舗の新規出店、1店舗の業態転換を実施し、当第1四半期連結会計期間末の店舗数62店舗となっております。海外各地の既存店売上高は好調な経済状況を背景に前年を越える水準が続いております。

農業におきましては、引き続き製造部門との連携強化による農作物の生産性向上、商品の付加価値向上による農業の収益強化に取り組んでおります。

環境事業におきましては、廃棄物循環サービス、再生可能エネルギー事業による環境負荷低減の取り組みのさらなる強化を進めております。

これら、海外外食事業、農業、環境改善事業等を含むその他事業における売上高は2,421百万円（前年同期比120.6%）、セグメント利益は25百万円（前年は28百万円の損失）となっております。

当第1四半期連結累計期間における企業集団の成果は、上記のような施策の結果、売上高37,260百万円（前年同期比15.8%増）となり、営業利益2,047百万円（前年同期比36.8%増）となりました。また、経常利益は1,733百万円（前年同期比28.8%増）四半期純利益は643百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）比580百万円減少して110,845百万円となりました。流動資産は前期末比2,440百万円減少の16,720百万円、固定資産は前期末比1,860百万円増加の94,124百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は介護施設の新設・外食店舗設備の購入に伴うリース資産の計上等により前期末比1,858百万円増加の59,254百万円となりました。無形固定資産は、のれんの償却等により前期末比183百万円減少の8,497百万円となりました。投資その他の資産は、介護施設の新規開設に伴う差入保証金の増加等により前期末比185百万円増加の26,372百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比682百万円減少の81,392百万円となりました。流動負債は未払法人税等の減少等により前期末比2,529百万円減少の26,722百万円、固定負債はリース債務の増加等により前期末比1,846百万円増加の54,669百万円となっています。このうち有利子負債（1年内償還予定の社債、短期借入金、社債、長期借入金及びリース債務の合計額）は、前期末比1,327百万円増加の50,521百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、利益剰余金の増加等により前期末比102百万円増加して、29,453百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,306	7,635
売掛金	3,568	3,549
商品及び製品	309	315
仕掛品	208	233
原材料及び貯蔵品	396	408
その他	4,423	4,630
貸倒引当金	△51	△52
流動資産合計	19,161	16,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,680	19,298
リース資産	34,955	36,771
その他	3,760	3,184
有形固定資産合計	57,395	59,254
無形固定資産		
のれん	7,902	7,702
その他	778	795
無形固定資産合計	8,681	8,497
投資その他の資産		
差入保証金	21,610	21,839
その他	4,701	4,657
貸倒引当金	△125	△125
投資その他の資産合計	26,187	26,372
固定資産合計	92,264	94,124
資産合計	111,425	110,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,734	3,340
短期借入金	5,164	5,227
リース債務	2,707	2,868
未払法人税等	1,788	393
賞与引当金	878	253
販売促進引当金	114	203
短期契約解除引当金	51	44
その他	14,811	14,389
流動負債合計	29,251	26,722
固定負債		
社債	200	180
長期借入金	7,787	7,060
リース債務	33,294	35,145
長期預り入居金	8,189	8,668
資産除去債務	1,737	1,778
その他	1,614	1,837
固定負債合計	52,823	54,669
負債合計	82,074	81,392
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,410	4,410
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	22,813	22,830
自己株式	△2,944	△2,899
株主資本合計	29,281	29,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△0
為替換算調整勘定	△249	△215
その他の包括利益累計額合計	△248	△215
新株予約権	318	325
純資産合計	29,350	29,453
負債純資産合計	111,425	110,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	32,166	37,260
売上原価	13,336	16,662
売上総利益	18,830	20,597
販売費及び一般管理費	17,334	18,550
営業利益	1,496	2,047
営業外収益		
受取利息	31	33
設備賃貸収入	167	205
助成金収入	108	39
雑収入	175	128
営業外収益合計	482	406
営業外費用		
支払利息	394	453
設備賃貸費用	193	203
雑損失	45	63
営業外費用合計	632	720
経常利益	1,345	1,733
特別損失		
固定資産除却損	14	51
リース契約解約損	1	0
設備賃貸借契約解約損	10	1
減損損失	165	346
特別損失合計	193	399
税金等調整前四半期純利益	1,152	1,333
法人税、住民税及び事業税	548	493
法人税等調整額	179	195
法人税等合計	728	689
少数株主損益調整前四半期純利益	424	643
少数株主損失(△)	△7	—
四半期純利益	431	643



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	424	643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
為替換算調整勘定	14	34
その他の包括利益合計	14	33
四半期包括利益	438	677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	446	677
少数株主に係る四半期包括利益	△7	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,152	1,333
減価償却費	1,403	1,675
減損損失	165	346
のれん償却額	171	199
賞与引当金の増減額 (△は減少)	170	△625
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	85	89
受取利息及び受取配当金	△31	△33
支払利息	394	453
固定資産除却損	14	51
リース契約解約損	1	0
設備賃貸借契約解約損	10	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△448	23
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3	△41
未収入金の増減額 (△は増加)	△129	△26
仕入債務の増減額 (△は減少)	185	△410
未払金の増減額 (△は減少)	436	164
未払費用の増減額 (△は減少)	185	△165
未払消費税の増減額 (△は減少)	191	57
入居保証金の増減額 (△は減少)	930	297
その他	△31	△396
小計	4,856	2,993
利息及び配当金の受取額	4	3
利息の支払額	△394	△450
法人税等の支払額	△1,626	△1,942
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,840	603
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△724	△1,559
差入保証金の差入による支出	△782	△554
差入保証金の回収による収入	231	150
貸付けによる支出	△2	△4
貸付金の回収による収入	3	2
定期預金の払戻による収入	—	250
その他	△89	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,364	△1,842

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,847	131
短期借入金の返済による支出	△4,900	—
長期借入れによる収入	—	377
長期借入金の返済による支出	△1,626	△1,270
社債の償還による支出	△20	△20
自己株式の処分による収入	—	18
自己株式の取得による支出	△560	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△474	△707
配当金の支払額	△352	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,084	△1,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	40
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,594	△2,670
現金及び現金同等物の期首残高	8,146	10,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,551	7,635

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,387	6,686	5,085	30,159	2,006	32,166	—	32,166
セグメント間の内部 売上高又は振替高	394	—	—	394	714	1,109	△1,109	—
計	18,782	6,686	5,085	30,554	2,721	33,276	△1,109	32,166
セグメント利益又は損失(△)	450	1,190	495	2,137	△28	2,108	△612	1,496

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境改善・メンテナンス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△612百万円の内容は、のれんの償却額△157百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△436百万円になります。全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、店舗資産(28店舗)の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては165百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,033	7,894	8,912	34,839	2,421	37,260	—	37,260
セグメント間の内部 売上高又は振替高	486	—	0	486	827	1,314	△1,314	—
計	18,519	7,894	8,912	35,326	3,248	38,574	△1,314	37,260
セグメント利益	791	1,129	722	2,642	25	2,668	△621	2,047

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境改善事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△621百万円の内容は、のれんの償却額△186百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△441百万円になります。全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産及び転貸物件に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては310百万円であります。

また、「介護事業」セグメントにおいて、介護施設に係る減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては35百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。